

泌尿器・副腎・腎移植外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、香川大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	日本人腎細胞癌患者における PD-L1 発現状況に関する多施設共同レトロスペクティブ研究
研究機関名	香川大学医学部
研究機関の長	医学部長
担当科等	泌尿器・副腎・腎移植外科
研究責任者	教授 杉元 幹史
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	中外製薬株式会社 大学病院医療情報ネットワーク研究センター臨床試験登録システム (UMIN-CTR) で学外の参加研究機関を確認可能です
研究の意義・目的	腎細胞癌患者さんのがんの組織に発現しているタンパク質 (PD-L1) が、腎細胞癌の治療に対する効果や予後にどのような影響をするのかについて腫瘍組織における免疫状態などにに基づき検討する
対象となる患者さん	① 2007 年～2017 年の間に腎細胞癌に対する手術を受けておりその検体が保管されている方 ② 2010 年～2015 年の間に再発転移性腎細胞癌に対する薬物治療を開始しており、治療前の腎摘除手術検体が保管されている方
研究の方法	腎細胞癌手術検体を国内の検査機関に集めて PD-L1 検査を行います。また 2010 年～2015 年の間に腎細胞癌に対して薬物治療を行った患者さんについては過去の診療録から腎細胞癌に関する治療に関する情報も調査します。研究の方法に関する資料は、問い合わせ先にご連絡いただくことで閲覧可能です
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2019 年 12 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試料：腎細胞癌の手術検体 情報：診療録情報
外部への試料・情報の提供	【試料】 ○株式会社エスアールエル 〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘 3-5-5 ○国立がん研究センター 先端医療開発センター 所在地：〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1 【情報】 名称：エスアールエル・メディサーチ 所在地：〒163-1310 東京都新宿区西新宿 6-5-1
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	
問い合わせ先	香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科 担当者：教授 杉元 幹史 〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1 電話 087-898-5111 (代表)